

高知縣立保母養成所	高知市北門筋高知縣立女子大學校内	六〇	五二	一七	藤平
福岡保育専攻學校	福岡市馬飼町六の五〇一	六〇	二七	一九	福永
東京都社會事業協會附屬厚生保母學園	東京都目黒區自由丘ヶ丘三七	一〇〇	六三	一三	餘子
福島縣立高等保母學院	福島縣郡山市長者町五二	六〇	四四	一六	坪井
岡山縣立保母養成所	岡山市津島三軒家入口	六〇	五〇	七	太田
宮城縣立保母養成所	宮城縣仙臺市跡見町一の三	六〇	四〇	一八	山崎
北海道立保母養成所	北海道札幌市北十六條	四〇	三五	一八	稻垣

## 幼稚園小學校研究集會

千葉縣市川市眞間小學校で六月十二日から十七日まで關東プロックの研究集會が行なわれた。六月間の研究は豫定通り有意義に行なわれた。(日程等は本誌五月號「官廳公示連絡事項」参照)

次に幼稚園班のみの行動等について述べてみると、第二第三日目の午後の班別研究は研究主題六の「幼稚園と家庭との協力の方法」について研究し、第四日目は市川市菅野日出學園幼稚科を見學し、第五六日の午後は研究主題一の「幼稚園教育はなぜ必要であるか」について研究された。その他は小學校關係會員と同じ研究を行つた。

1 參加者  
 指導者 文部省初等教育課 事務官 玉越三朗  
 司會者 群馬縣桐生市役所 教育課長 木村 勇

司會補助	千葉大學附屬幼稚園	主事	宮内 孝
會員	東京都港區立西櫻幼稚園	教諭	山村きよ
"	千代田區立番町幼稚園	"	徳久 孝
"	港區立南山幼稚園	"	小山田幾子
"	お茶の水大學附屬幼稚園	"	村田修子
"	學藝大學附屬幼稚園	"	船津丸秀子
"	神奈川縣立横濱幼稚園	"	神谷政子
"	横濱市立保土ヶ谷小學校	"	藤本せつ子
"	神奈川縣中郡秦野町立秦野幼稚園	"	守屋タキ
"	埼玉大學附屬幼稚園	"	友松秀子
"	埼玉縣浦和第一女子高校	"	星野智子
"	附屬幼稚園	"	齋藤光子
"	北埼玉郡加須町立加須幼稚園	"	御菩薩木ノブ
"	川越市立第二小學校	"	園長 中島 修
"	浦和市麗和幼稚園	"	教諭 土屋マサ子
"	千葉縣市川市日出學園幼稚科	"	

會員

千葉縣山武郡東金小學校 附屬幼稚園	教諭	山田朝子
勝浦町立中央小學校附屬幼稚園	"	福崎芳子
千葉郡幕張小學校	"	吉野靜枝
千葉大學附屬幼稚園	"	内山たね子
茨城縣笠間町笠間幼稚園	"	荒川きみ
土浦市立土浦幼稚園	"	宮崎光子
古河町古河幼稚園	園長	丸山義一
教育委員會指導課	指導主事	淺香てる
栃木縣宇都宮大學附屬幼稚園	教諭	井上初代
宇都宮愛隣幼稚園	園長	伴 愛七
栃木市立栃木第一小學校	教諭	尾林榮治
小山町立小山第二小學校	"	岸チャウ
群馬縣中之條町中之條小學校	"	町田 延
前橋市清心幼稚園	園長	黒田 幸
群馬縣教育委員會	囑託	片野久子
山梨縣甲府市私立富士川幼稚園	園長	古屋登茂江
秋田大學學藝部附屬幼稚園	教諭	石黒ひさみ
千葉縣市川市立國分小學校	"	早川せい
記 録	"	江並靜子

2 研究結果の要項

○研究主題 「幼稚園教育はなぜ必要であるか」

一、幼稚園の目的はなにか

(1) 幼児の社會生活の意欲をみたく

(2) 集團生活の中で日常のよい習慣をつくる

(3) よい環境の中で心身の調和的な發達をはかる

二、幼稚園と小學校との相互に協力する必要があるわけ

子供が幸福に正しく成長するために小學校では幼児の個性や幼稚園の生活や家庭状況を知る必要がある。

幼稚園では現在指導している幼児の實情を知つてもらい、小學校でどんな生活をするか、どんな成長發達をするかを知る必要がある。

三、幼稚園の地位

集團の中で幼児の特質に應じて心身の健康生活の基礎づけをするところ。

四、どうしたら一般社會の人に幼稚園の必要性を認識させることができるか

がてきるか

(1) 幼稚園自體が一般社會の人に認識させる方法

○組織の力を活用する(P、T、A協會、幼稚園協會、教育行政機關、教育關係者團體)

○幼稚園自體の活動(集會、機關紙地域別指導、幼稚園の開

放展示會)

○社會施設の利用(ラヂオ、映畫、新聞)

○幼児教育者の資質の向上(研修)

(2) 教員養成機關の内容充實

(3) 教育行政機關の活動(擴充宣傳、教員の待遇改善、研修計畫の確立)

(4) 幼稚園の増設と施設及び教育内容の充實

○研究主題六「幼稚園と家庭とが協力する方法」

(一) 幼稚園と家庭とが相互に協力する必要があるわけ

(一) 幼稚園と家庭とが相互に協力する必要があるわけ

(1) 幼児の特質から

身體的特徴

精神的特徴

(2) 幼稚園生活と家庭生活との相違から

(3) 幼稚園教育を社會人によく理解させるため

(二) 幼稚園と家庭とが協力する具體的方法

(1) 連絡機關(P・T・A等)の活用

(2) 教育の實際の參觀

(3) 家庭訪問

(4) 集會の開催(講演會、講習會、映畫、幻燈、音樂等)

(5) 地區別指導

(6) 連絡調査及び報告(家庭から、幼稚園から)

(7) 面接日

(8) 機關紙の發行

(9) 社會施設(電話、ラヂオ、保健所等)の活用

なお幼稚園班の研究主題の趣旨について多少の疑義があるのでここにその大略を述べてみる。(註研究主題に對する研究面は各會場で増減することはさしつかえない)

### 3 出題の趣旨

一、幼稚園教育はなぜ必要であるか

これは幼稚園教育の必要な理由を以下の三つの方面から検討してもらい、このように必要な幼稚園教育を一般社會の人に認識させるにはどのような方法が考えられるかとゆうことを研究してもらいたい。

「幼稚園の目的」では、幼稚園教育の必要性を幼稚園の目的から

考えてみてもらおうとするものである。(學校教育法の目的や目標を單に羅列しただけで終ることは望ましくない)

「幼稚園と小學校との相互に協力する必要があるわけ」では、小學校との關連においてその必要性を考えてもらおうとするものである。

「幼稚園の地位」では、學校教育體系の中で受持つ役割と地域社會の中で受持つ分野とから考えてもらおうとするものである。

「どうしたら一般社會の人に幼稚園の必要性を認識させることができるか」では、幼児にとつて必要である幼稚園の教育をどうしたら一般社會の人に認識させることができるかを研究してもらおうとするものである。

二、幼稚園の幼児の特徴はなにか

これは幼稚園教育の對象である幼児の特徴のうち、幼稚園教育上必要な幼児の要求とゆう問題について考えてもらおうとするものである。

「幼稚園教育に關係ある幼児の個人としての要求はなにか」では幼児の個人としての幼児の要求を考えてもらおうとするものである。

「幼稚園教育に關係ある幼児のグループの一員としての要求はなにか」では、幼児の社會(集團)の一員としてのを考慮してもらおうとするものである。

三、幼稚園のカリキュラムについて

幼稚園の教育課程については種々問題が考えられるが、次の三つの問題について研究しようとするものである。

「幼児の望ましい經驗の計畫はどうしたらよいか」では、幼児に望ましい生活經驗を與えるための計畫は、どのような準備の下に

どのよりな構成をもつて考えられたらよいか、とゆうことを研究してもらおうとするものである。

「幼児の環境について」では、幼児の環境はその成長發達上大きな影響を及ぼすものであるから、カリキュラムの構成上どう考えなければならぬかについて研究してもらおうとするものである。

「日案のたてかたはどうしたらよいか」では、望ましい日案をたてるにはどんなことに注意して、どのようにたてたらよいかを研究してもらおうとするものである。

#### 四、ガイダンスの問題について

幼児指導については種々問題が考えられるが、次の四つの問題について研究しようとするものである。

「幼児を理解する方法や記録の方法についてどんな知識が必要か」では、幼児を正しく深く理解する方法や指導の結果を正確に記録するためには、教師はどのような知識が必要であるかを研究してもらおうとするものである。

「指導についての教師の態度と人格」では、幼児を指導する教師はどのような態度人格の持主でなければならぬかとゆうことを考えてもらおうとするものである。

「指導の方法」では、幼児を指導する望ましい方法は種々考えられるが、もつとも適切な方法としてはどんなものが考えられるであろうかとゆうことを研究してもらおうとするものである。

「評価と發達の記録」では、指導結果の評価の方法と指導の結果幼児の發達した状態を記録する方法はどのように考えたらよいかとゆうことを研究してもらおうとするものである。

#### 五、幼稚園經營管理

幼稚園の望ましい經營管理はどししなければならぬかについて

て研究してもらおうとするものである。

「よき經營管理上どんな準備をすべきか」では、望ましい經營管理をするためにあらかじめ研究準備しておかなければならないものはなにかについて研究してもらおうとするものである。

「必要な職員組織」では、經營管理上必要な職員はどんなものが考えられるかについて考えてもらおうとするものである。

「幼稚園經營のための財源」では、經營管理のための財源はどのようなものがよいかについて考えてもらおうとするものである。

「幼稚園と小學校とを連繫させる實際的處置」では、經營管理上小學校と密接な連絡をとる必要がある場合、その實際的な處置としてどんなことが考えられるかについて研究してもらおうとするものである。

#### 六、幼稚園と家庭との協力の方法

ここでは幼稚園教育の目的を達成するためには、幼稚園と家庭とはどのよおに協力しなければならぬかとゆうことを研究してもらおうとするものである。

「幼稚園と家庭とが相互に協力する必要があるわけ」では、幼稚園と家庭とがどうして協力しなければならないかとゆう理由を考えてもらおうとするものである。

「幼稚園と家庭と協力する方法」では、幼稚園と家庭とが協力する具體的な方法を研究してもらおうとするものである。